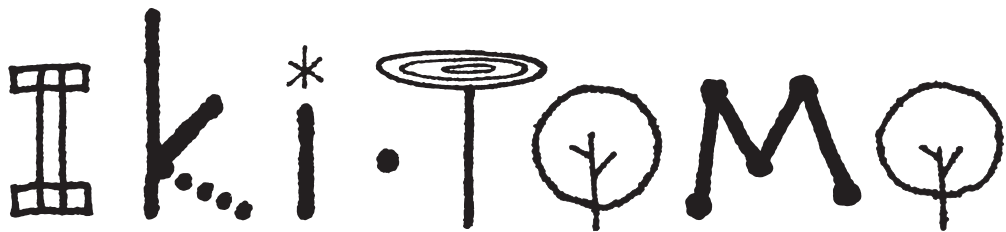


生物多様性



自然の恵みを感じる生物多様性マガジン「イキトモ」

せいぶつたようせい  
生物多様性って  
なんだろう

いま まいごうどうせけん  
今からできる MY 行動宣言  
「生物多様性の本箱」…

FOR  
KIDS  
〈特別編〉

2011

2020

／ 子供のための ／

せいぶつたようせい

生物多様性

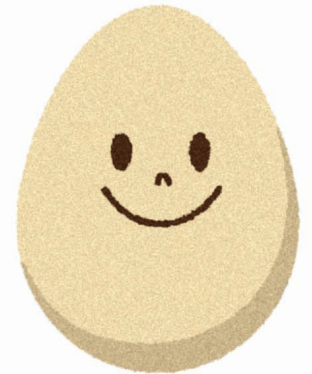
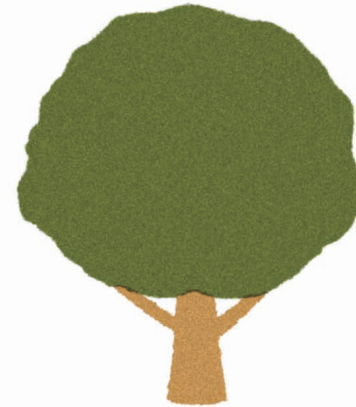


# せいぶつたようせい 生物多様性

ちきゅうじょう い せいめい たんじょう いらい おくねん  
地球上の生きものは、生命が誕生して以来、40億年とい  
うなが ねんげつ なか さまざまな かんきょう てきおう しんか  
う長い年月の中で、さまざまな環境に適応して進化してき  
ました。いま ちきゅうじょう まんしゅるい い  
今、地球上には3,000万種類もの生きものがい  
るといわれています。日本だけでも、これらの生きものた  
ちはもり かわ そうげん しっち うみ ぼしょ  
は森や川、草原、湿地、海などいろいろな場所で、おた  
がいにバランスを とも 保って 生きています。  
たくさんの種類しゅるいの生きものすべてが、複雑ふくざつに関わりあって  
存在そんざいしていることを生物多様性せいぶつたようせいとよんでいます。わたした  
ち人間にんげんもその生きものいのひとつなのです。

# せいぶつたようせい もし、生物多様性が うしな 失われてしまったら

ちきゅうじょう もり ことり さかな こんちゅう き にん  
地球上から森や小鳥、魚、昆虫などが消えてしまって、人  
間にんだけが残のこったと想像そうぞうしてみてください。立派りっぱなビルやコ  
ンピューターがあっても人間にんげんだけでは生きていけません。  
たとえば食べものはすべて生きものいです。生きていくのに  
必要ひつような酸素さんそは森もりからう生まれます。わたしたちの生活せいかつに欠か  
せないエネルギーいふく げんりょく、衣服けんりょくの原料せいぶつたようせいなどは生物多様性せいぶつたようせいがもたら  
す自然しぜんの恵みめぐなのです。





私たちにできる  
5つの  
アクション



### つたえよう

MY行動宣言  
3

自然のすばらしさや季節の移り変わりを  
感じて、写真や絵、文章などで家族や友  
だちに伝えます。

### まもろう

MY行動宣言  
4

生きものや自然、人や文化とのつながり  
を守るため、自然や生きものの観察会、  
保護活動などに参加します。

いま

# 今からできる 生物多様性を 守ること。

生物多様性のために誰もが簡単にできる  
ことがあります。身近な5つの行動から  
できるものをチェックしてみよう。



### えらぼう

MY行動宣言  
5

エコラベルなどがついた  
環境にやさしい商品を選んで買います。

環境にやさしい商品にはエコラベルがつけ  
られています。たとえば魚をとりすぎない  
など海と資源にやさしい方法でとられた  
水産物につけられるマリンエコラベル、管理  
された森林の樹木で作られたものにつけら  
れるFSCマークなど。エコラベルのついた  
商品を選んで買うことで海や森の生物多様性  
を守ることにつながります。





協力  
株式会社図書館流通センター  
練馬区立南田中図書館

みんなが生きものをつながる  
100冊

## 『生物多様性の本箱』から

生物多様性を知るために、こどものための図書を選んでみました。  
その中から特に読んでほしい3冊を取りあげました。

### 『目で見る生命 生き残りをかけた戦い』

著＝ロバート・ウィンストン  
訳＝大塚道子  
出版＝さ・え・ら書房 2012年

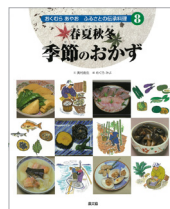
地球の生きものたちがどのようにくらし、生きのびてきたかがわかる。豊富な写真、イラスト、文章のおもしろく、ふさだしに書かれた生きものたちの発言が興味をひきます。あなたも生態系の一部なのだを教えてくれます。



### 『おくむらあやお ふるさとの伝承料理 8 春夏秋冬季節のおかず』

文＝奥村彪生 絵＝めぐろみよ  
出版＝農山漁村文化協会

わたしたちが暮らす日本は島国で、海の幸にも山の幸にも恵まれています。南北に長いので、暖かいところの食べもの、寒いところの食べもの、多種多様なものを口にできます。日本本来の豊かな食材の価値を見直してみませんか。



### 『絵とき ゾウの時間とネズミの時間』

著＝本川達雄／絵＝あべ弘士  
出版＝福音館書店

ゾウとネズミは体の大きさも、食べる量も、寿命もまったく違うのに生涯に打つ心臓の回数は同じで約15億回。そこには、動物たちの神秘が隠されていました。あべ弘士さんの絵が理解を助けてくれます。



まいごどうせんげん

# MY行動宣言

私たちにできるアクションを選んで、「宣言」できるのがこの「MY行動宣言」です。生物多様性の恵みを受け続けられるように、5つのアクションから自分ができることを、今日からはじめましょう。

MY行動宣言  
1

## たべよう

地元でとれたものを食べ、  
旬のものを味わいます。

地元でとれるものや旬の食材を食べることで季節の変化を感じ、自分が住んでいる環境に関心が持てます。地元でとれたものを使う、季節の食材をその季節に育てることはエネルギーや資源の節約になります。

MY行動宣言  
2

## ふれよう

自然の中へ出かけ、  
自然や生きものにふれま

自然の中で遊びましょう。動物園や植物園などで、動物や植物を触れましょう。身近にある自然や生きものなど、それらの楽しさや大切さを実際に体験できます。

# 生物多様性を守るために 環境省がやっていること



## 絶滅危惧種の保護や増殖

絶滅しそうな生きものを守り、数を増やすために計画を作ってえさ場やすみかとなる環境を整えています。動物園で数を増やしたりしています。



トキ。日本では一度絶滅しましたが、現在、新潟県佐渡で野生復帰の取り組みを進めています。

## 自然保護地域の指定

生きものすみかとして大切な自然を、法律で自然保護地域として定めることで生物多様性を守っています。



知床国立公園は世界自然遺産に登録された公園。陸地にはオジロワシやヒグマ、海にはシャチがいて、川には海からサケが戻ってきます。

## 増えすぎた動物への対策

ニホンジカやイノシシの数が全国的に大変増えていきます。増えすぎた生きものを適正な数になるように捕獲などの対策をとっています。



ニホンジカが増え、木や草などの植物を食べつくしてしまうなど、生物多様性に悪い影響を与えています。

## 外来種の駆除

昔から日本にいる在来種を守るため、外来種を駆除しています。ほかの地域から持ち込まれた外来種は、生態系に影響をあたえることがあります。



ブラックバスは北アメリカ原産の淡水魚で外来種。全国の川や池にたくさんいます。食欲旺盛で、水中に住む多くの在来種が犠牲になっています。